

# 入間市ヤングケアラー実態調査結果 〈概要版〉

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

潜在化しているヤングケアラーの存在及び実態を把握するため、ヤングケアラー実態調査を行う。併せて、ヤングケアラーが担っているケアの状況、悩みごと、支援ニーズ等を把握し、必要な施策に反映する。

### (2) 調査対象

- ・市立小学校 16 校の 4 年生から 6 年生：3, 502 人
- ・市立中学校 11 校及び私立中学校 1 校の 1 年生から 3 年生：3, 808 人
- ・市内高等学校 4 校の 1 年生・2 年生：2, 588 人
- ・小学 1 年生から 3 年生の担任及び小学校の養護教諭：129 人                      計 10, 027 人

### (3) 調査方法

各自のタブレット端末またはスマートフォンからネットアンケートに回答し、集計した。

※ヤングケアラーを説明した動画を視聴して、ケアとお手伝いの違いを学んでから調査を行った。

### (4) 調査期間

- ・小中学生：令和 3 年 7 月 7 日～7 月 16 日    ※私立中学校の中学生は高校生と同時期に調査
- ・高 校 生：令和 3 年 7 月 7 日～7 月 31 日
- ・担任教員等：令和 3 年 7 月 7 日～7 月 16 日

### (5) 回答状況

| 調査対象者             | 回答者数    | 回収率   |
|-------------------|---------|-------|
| 小学 4～6 年生         | 2,480 人 | 70.8% |
| 中学 1～3 年生         | 1,907 人 | 50.1% |
| 高校 1・2 年生         | 834 人   | 32.2% |
| 小学 1～3 年生の担任・養護教諭 | 56 人    | 43.4% |
| 合 計               | 5,277 人 | 52.6% |

## 2 調査結果

### ヤングケアラーの自覚について

#### 【小学生】

自分が「ヤングケアラー」だと思うかの問いに対し、回答者 2,480 人の内「はい」と回答したのは 105 人(4.2%)であった。

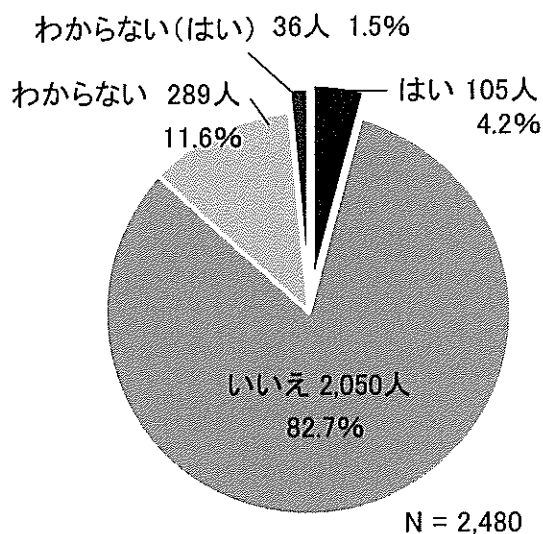
ヤングケアラーか「わからない」と回答したが、ケアの状況から「ヤングケアラーである」と判断した回答者を含めると、小学生のヤングケアラーは 141 人(5.7%)であった。

#### 【中学生】

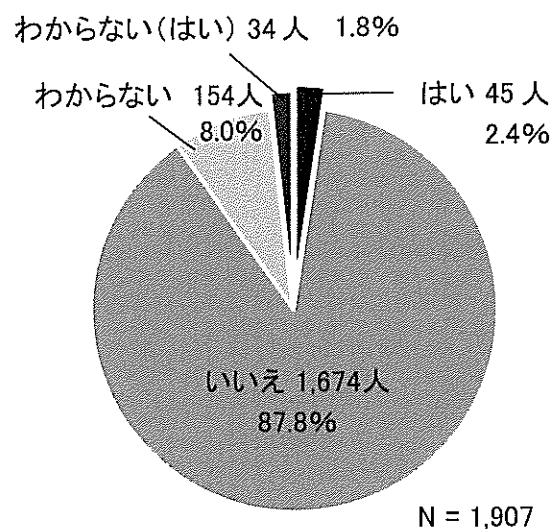
中学生の回答者 1,907 人の内「はい」と回答したのは 45 人(2.4%)であった。

「わからない」と回答した者の内、ケアの状況から「ヤングケアラーである」と判断した回答者を含めると、中学生のヤングケアラーは 79 人(4.1%)であった。

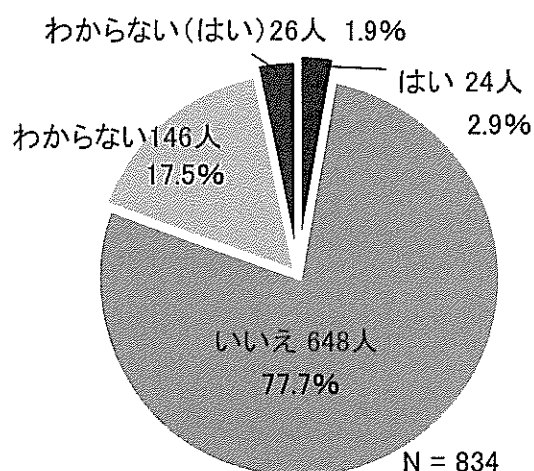
#### 【小学生】



#### 【中学生】



#### 【高校生】



#### 【高校生】

回答者 834 人の内「はい」と回答したのは 24 人(2.9%)であった。

「わからない」と回答した者の内、「ヤングケアラーである」と判断した回答者を含めると高校生のヤングケアラーは 40 人(4.8%)であった。

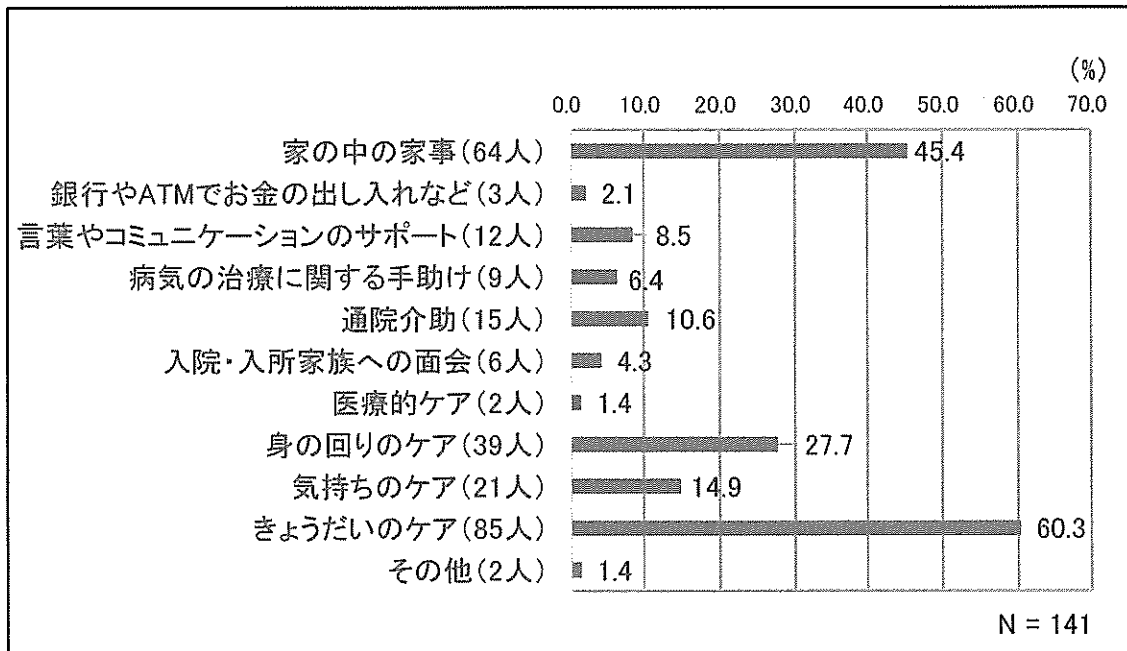
※高校生の調査結果については、ヤングケアラーと思われる市内在住の高校生が 8 人と少数であったため、概要版には高校生のヤングケアラーの割合のみ掲載します。

## ケアの内容

(複数回答)

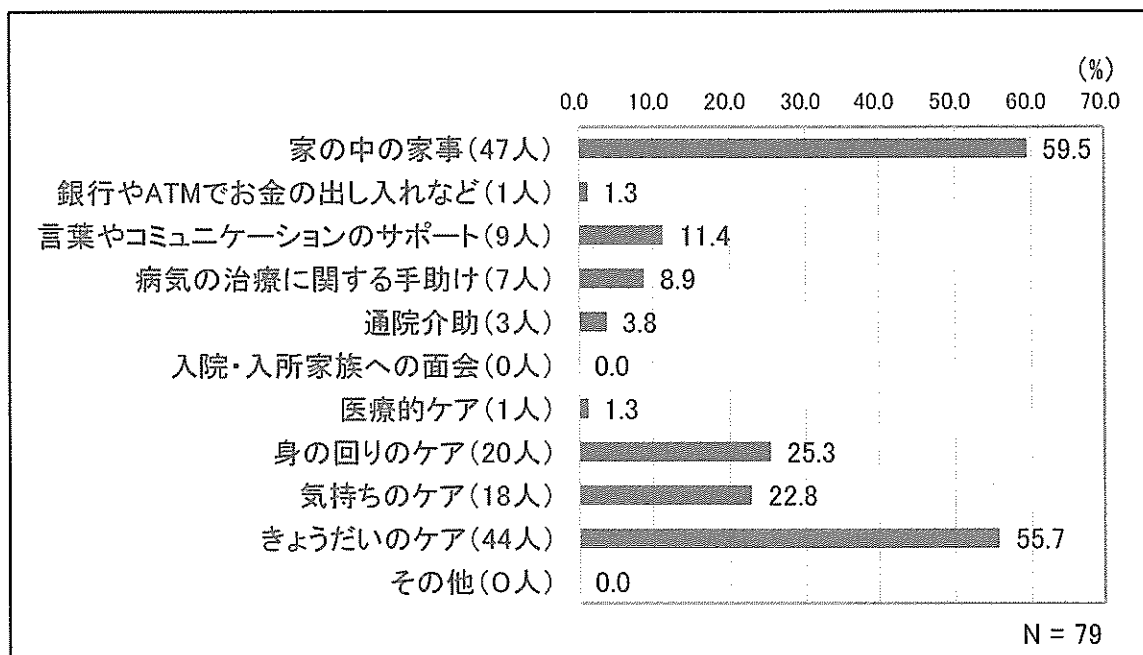
### 【小学生】

ケアの内容は、「きょうだいのケア」60.3%と最も高く、次いで「家の中の家事(食事の片付け、洗濯、掃除など)」45.4%、「身の回りのケア(衣服の脱ぎ着・入浴・トイレの手伝い、歩行の手助けなど)」27.7%の順であった。



### 【中学生】

ケアの内容は、「家の中の家事」が 59.5%と最も高く、次いで「きょうだいのケア」55.7%、「身の回りのケア」25.3%の順であった。

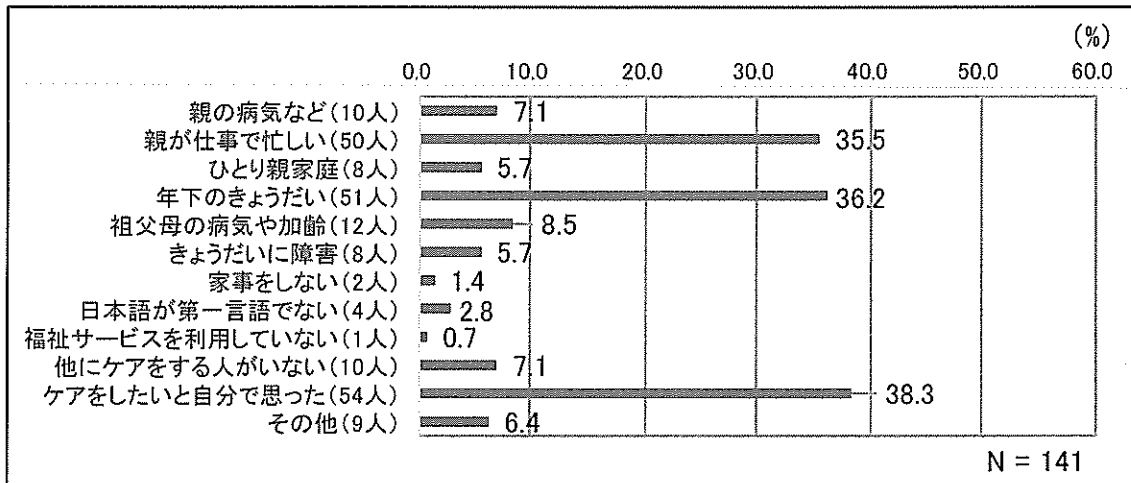


## ケアの理由

(複数回答)

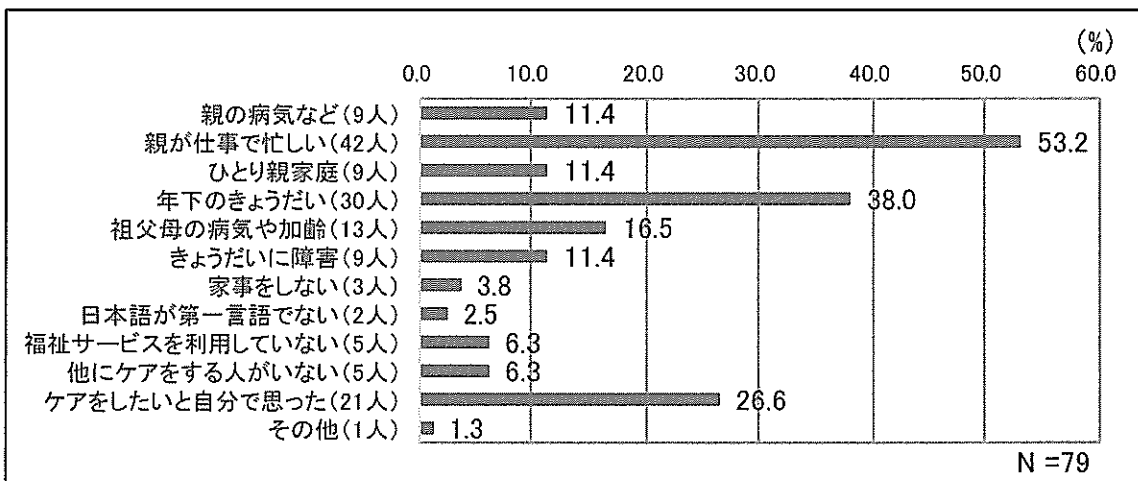
### 【小学生】

ケアの理由は、「ケアをしたいと自分で思った」が38.3%と最も高く、次いで「年下のきょうだい」36.2%、「親が仕事で忙しい」35.5%の順であった。



### 【中学生】

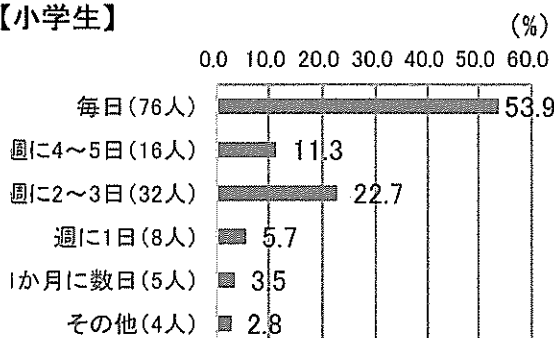
ケアの理由は、「親が仕事で忙しい」が53.2%と最も高く、次いで「年下のきょうだい」38.0%、「ケアをしたいと自分で思った」26.6%の順であった。



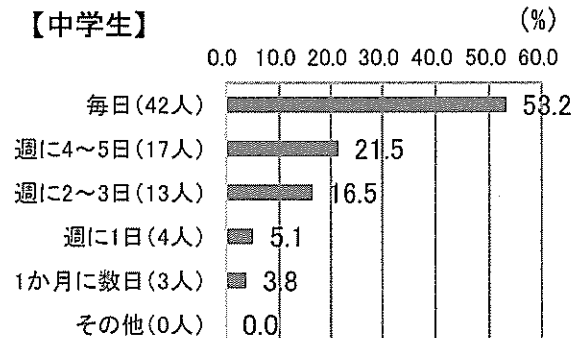
## ケアの頻度

ケアを行っている頻度は、小学生、中学生とも「毎日」が最も高かった。

### 【小学生】



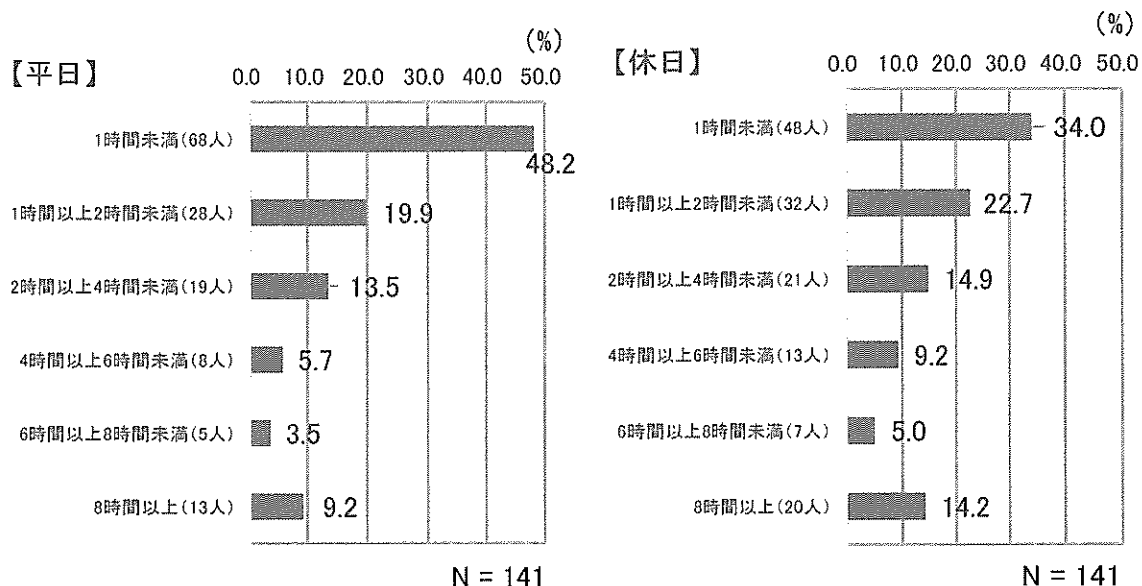
### 【中学生】



## ケアに費やしている時間

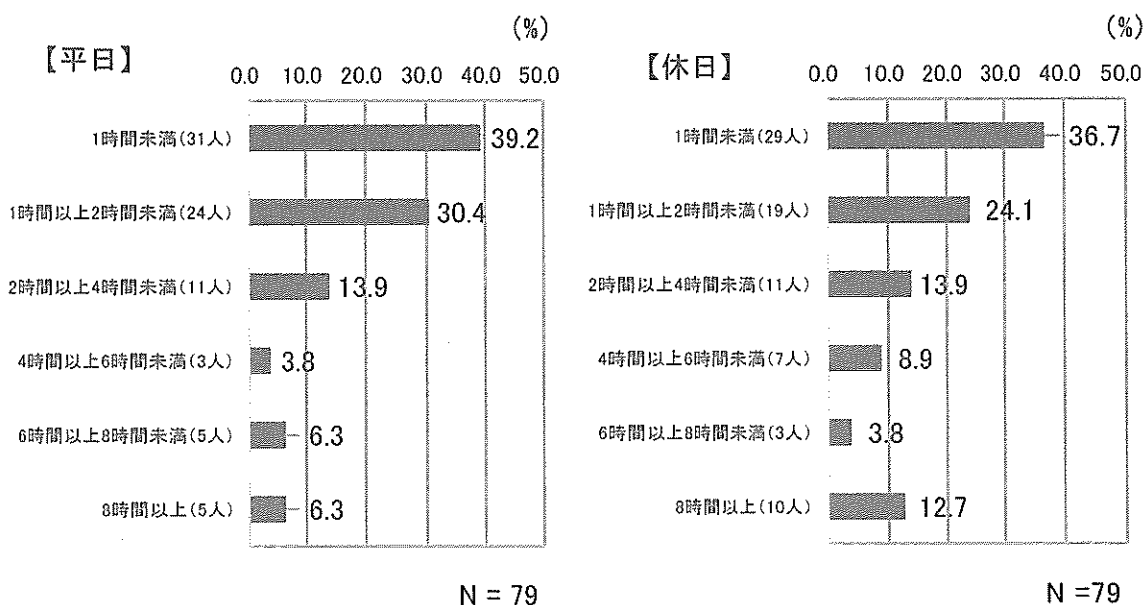
### 【小学生】

ケアに費やしている時間は、「1 時間未満」が平日・休日とも最も高く、次いで「1 時間以上 2 時間未満」、「2 時間以上 4 時間未満」の順であった。



### 【中学生】

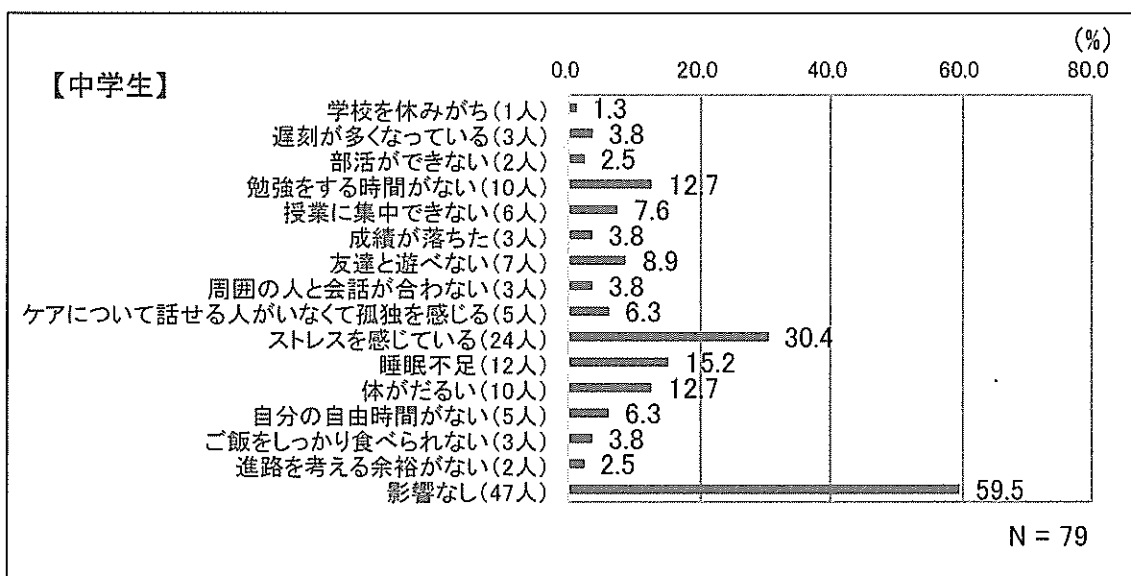
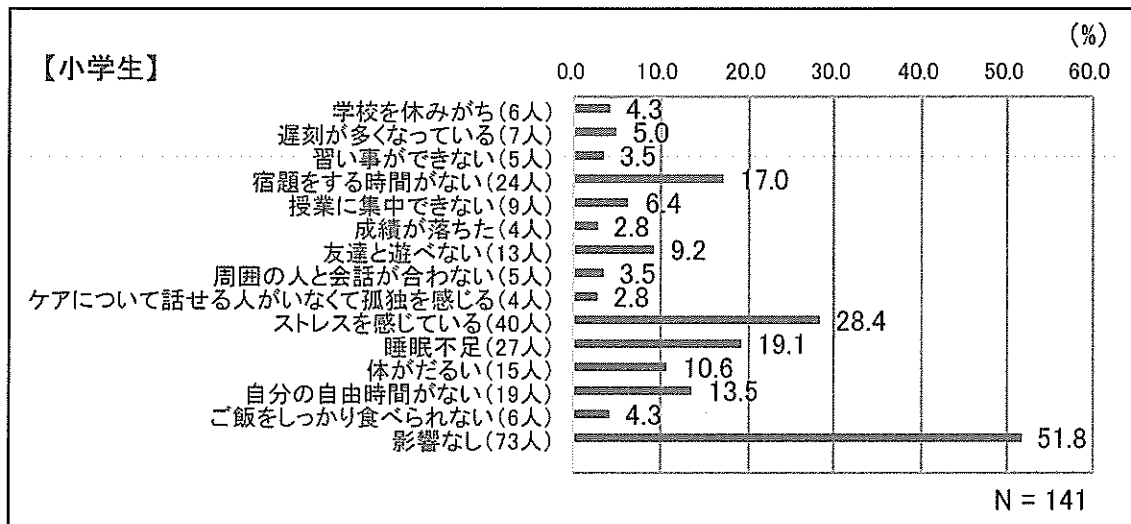
ケアに費やしている時間は、「1 時間未満」が平日・休日とも最も高く、次いで「1 時間以上 2 時間未満」、「2 時間以上 4 時間未満」の順であった。



## 日常生活への影響

(複数回答)

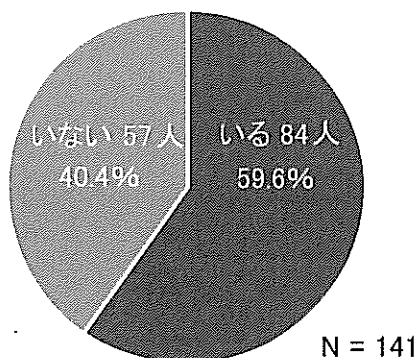
ケアによる日常生活への影響については、小学生、中学生とも「影響なし」が最も高く、次いで「ストレスを感じている」であった。



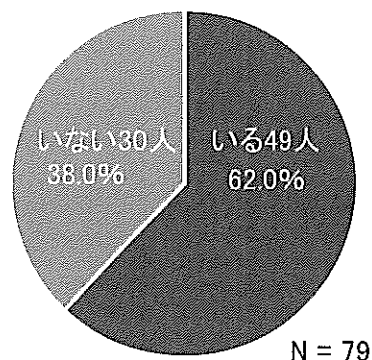
## 相談相手の有無

ケアについての悩みや不満を話せる人の有無は、「いる」と回答した者が多かった。相談相手は、一緒にケアを行っている「母親」が最も高く、次いで「父親」や「友達」など身近な人たちに相談していた。

### 【小学生】



### 【中学生】

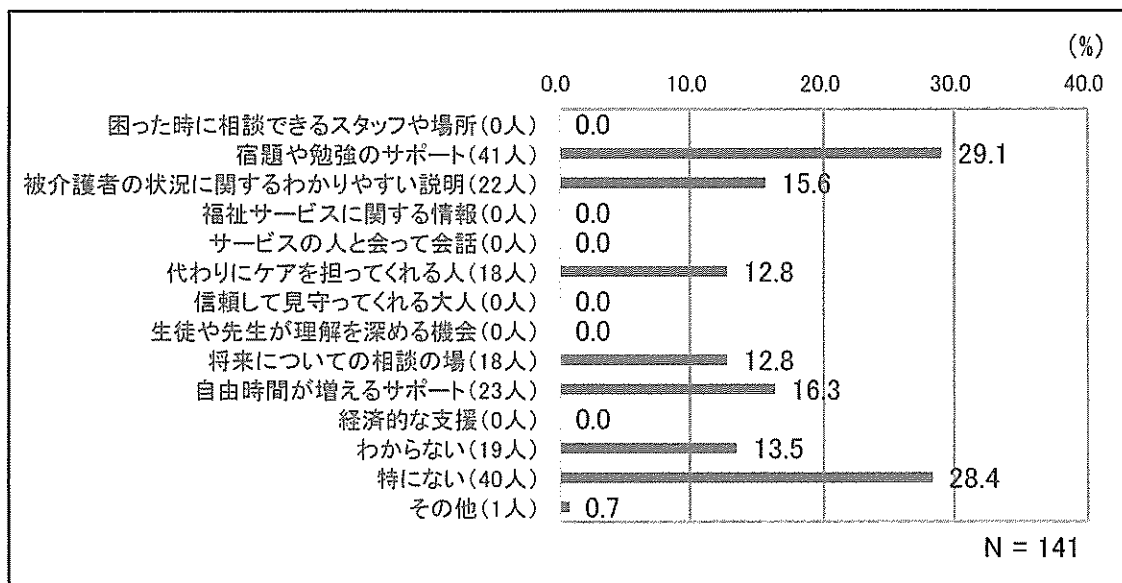


## 望むサポート

(複数回答)

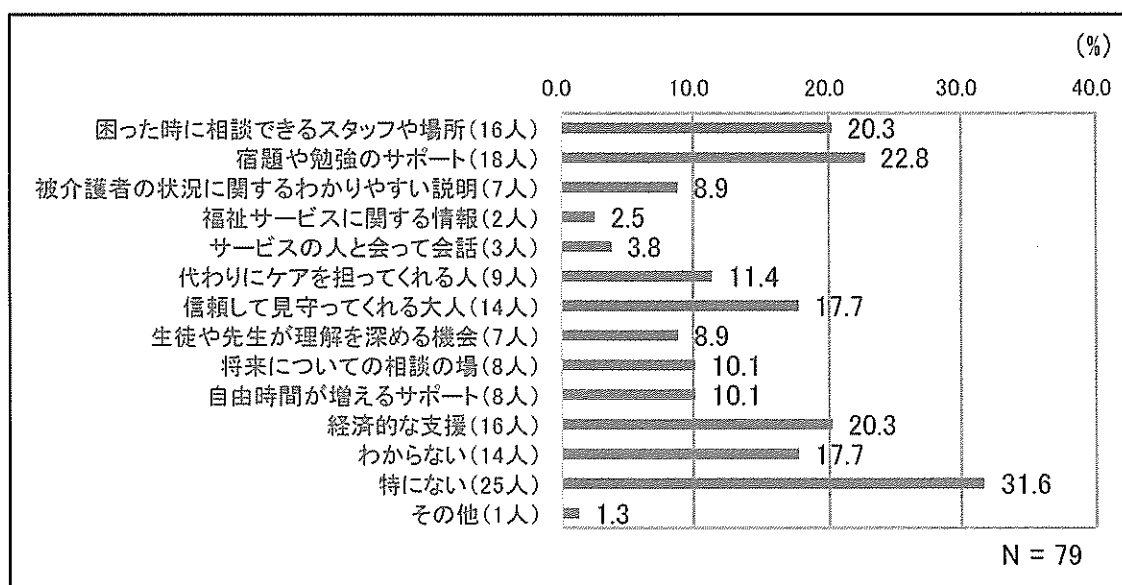
### 【小学生】

ケアに関して望むサポートは、「宿題や勉強のサポート」が 29.1%と最も高く、次いで「特にな  
い」が 28.4%、「自由時間が増えるサポート」が 16.3%、「被介護者の状況に関するわかりやす  
い説明」15.6%の順であった。



### 【中学生】

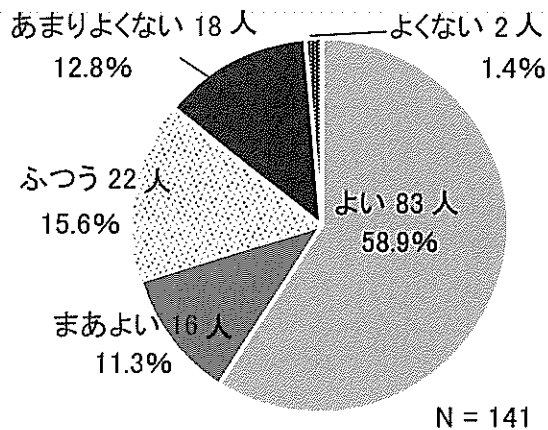
ケアに関して望むサポートは、「特にない」が 31.6%と最も高く、次いで「宿題や勉強のサ  
ポート」が 22.8%、「困った時に相談できるスタッフや場所」と「経済的な支援」20.3%の順で  
あった。



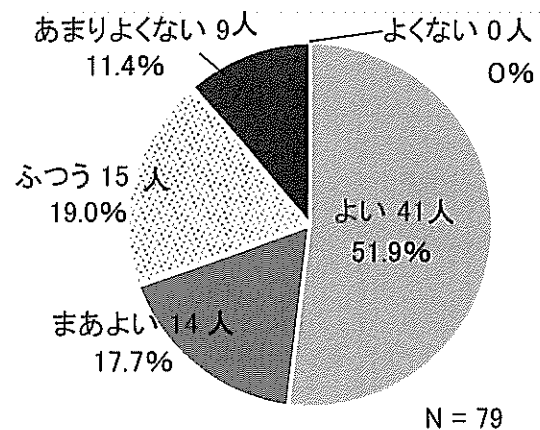
## ヤングケアラーの健康状態

ケアの時間が長くなるにつれて、「あまりよくない」と回答するものが増える傾向がうかがえた。

### 【小学生】



### 【中学生】



## 自由記述

### 【小学生】

- ・ ヤングケアラーについてよく知れて良かったです。
- ・ 自分が、ヤングケアラーだと確信できました。妹、弟をお世話しているため、あまり睡眠がとれていないけれど家族もいっしょにやってくれるので、大丈夫だと思います。
- ・ 私はヤングケアラーではないけれど、動画を見て、お手伝いとお世話には大きな違いがあることが分かりました。また、ヤングケアラーの方々はとても大変だと分かりました。
- ・ ケアによって、「勉強ができない」や「学校に行けない」ということについて、そのような人に対しての支援が大切だと思います。
- ・ ケアしていることについて、あまり話さないことだから、スッキリしました。
- ・ もしクラスにヤングケアラーがいたらその子の悩みなどを聞いて力になりたいです。

### 【中学生】

- ・ ヤングケアラーという言葉は初めて聞きました。この言葉をもっといろいろな人に浸透させ、ヤングケアラーを理解してもらえるように、もっといろいろな場面でヤングケアラーについて考える時間が必要だと思います。
- ・ ヤングケアラーだけがお世話や面倒を見るのではなく、地域や周りの人たちで協力しあってサポートしていけたらいいと思いました。
- ・ 18歳未満だとまだお世話をしてもらうくらいの歳なのに、家庭の事情でヤングケアラーの負担が少しでも少なくなる制度ができたらいいと思いました。
- ・ 私みたいな人をヤングケアラーと言うのだと初めて知りました。
- ・ 家族を大切に思うのはいいことだと思います。ですが、それと同じくらい自分も大切だと思います。この調査で少しでも救われる人が増えるといいと思います。
- ・ 耳が聞こえない家族のために通訳などを日々しています。小さいときからなので不満はないです。会話も手話でしていますが、特に支障はないです。楽しい日々です。



### 3 小学校教員・養護教諭

小学1年生から3年生におけるヤングケアラーの状況把握については、教員へのアンケート調査によって確認することとし、市内小学校16校の小学1年生から3年生の担任及び養護教諭に調査を行った。

#### 教員のヤングケアラーの認知度

|                | (人)           |                       |                   |                        |
|----------------|---------------|-----------------------|-------------------|------------------------|
|                | 知らなかった        | 聞いたことはあるが<br>具体的に知らない | 講習会に参加した<br>ことがある | ヤングケアラーの対<br>応をしたことがある |
| 小学1年生担任 (N=11) | 6             | 5                     | 0                 | 0                      |
| 小学2年生担任 (N=22) | 7             | 15                    | 0                 | 0                      |
| 小学3年生担任 (N=17) | 3             | 13                    | 0                 | 1                      |
| 養護教諭 (N= 6)    | 5             | 0                     | 0                 | 1                      |
| 合計<br>(割合)     | 21<br>(37.5%) | 33<br>(58.9%)         | 0<br>(0%)         | 2<br>(3.6%)            |

#### ヤングケアラーの状況把握について

- ①ヤングケアラーと思われる児童(可能性も含めて)を把握している教員は、小学2年生の担任が2人、小学3年生の担任が1人、養護教諭が1人であった。

|         | (人) |     |       |
|---------|-----|-----|-------|
|         | いる  | いない | わからない |
| 小学1年生担任 | 0   | 9   | 2     |
| 小学2年生担任 | 2   | 15  | 5     |
| 小学3年生担任 | 1   | 10  | 6     |
| 養護教諭    | 1   | 1   | 4     |
| 合計      | 4   | 35  | 17    |

- ②学校が把握しているヤングケアラーと思われる児童が行っていると思われるケアは以下のとおりであった。

- ・幼いきょうだいのケア
- ・外出時の付き添い
- ・通訳や書類の説明
- ・家族の身の回りのケア